

柏市農地利用最適化推進委員候補者推薦及び応募の状況（最終公表）

(推薦)

(順不同)

No	被推薦者（推薦を受けた者）						推薦者（推薦をした者）										農業委員への推薦	
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況 ①主要作物 ②耕作面積 ③経営形態 ④営農年数	推薦する区域	個人				団体				推薦の理由		
								氏名	職業	年齢	性別	名称	代表者又は管理人氏名	活動の主たる目的	構成員の数			構成員の資格
1	飯田 利明	農業	64	男	S50.4～H10.2 ミズノ(株) H10.2～ 農業従事 H27.6～ 東葛ふたば農協(現:ちば東葛農協)理事	①米、ネギ、ホウレン草、ブルーベリー ②2ha ③専業農家 ④23年	富勢					ちば東葛農業協同組合	代表理事組合長 勝田 実	農業協同組合法第7条に準じる	20,813人	農業協同組合法第12条に基づく者	認定農業者として農業を営みながら、平成27年から現在において旧JA東葛ふたば、JAちば東葛の理事として地域の農業振興に寄与されております。経験が豊富であり十分に職務を行うことができる者として推薦いたします。	-
2	関根 勝敏	農業	56	男	H22.8～ 利根土地改良区 総代 H28.6～ 千葉県農業機械士協議会 理事 H29.10～ 千葉県指導農業士 H30.7～ 柏市農地利用最適化推進委員 R2.2～ 柏市農作業受託推進連絡会 監査	①米、ネギ、カブ ②1,500a ③専業農家 ④33年	富勢					利根土地改良区	理事長 鈴木利男	土地改良事業の実施、農業用施設の管理	1,534人	土地改良法第3条に基づく組合員	平成22年8月19日に利根土地改良区の総代として就任し、地元農家の基盤づくりと生産意欲を高め、何事にも献身され信頼のある人格である。又、現在柏市の認定農業者であり、旺盛な行動力と責任感を持って農業振興面においても幅広く貢献、地域の農業振興に広く貢献されておりますので推薦いたします。	-
3	富澤 英三	農業	65	男	S53.4～H23.4 柏市役所 H22.4～ 塚崎区長代理 H25.4～ 東葛ふたば農協 総代 H30.7～ 柏市農地利用最適化推進委員	①米、キュウリ、ナス ②60a ③専業農家 ④43年	風早	牧野 好延 吉場 一之 根本 恵一 座間 正幸	塚崎区長 農業 会社員 農業	77 61 61 74	男 男 男 男						2年7か月農地利用最適化推進委員として地元農家の相談窓口となり信頼も厚く、又、本人は公務員のOBとして行政に明るく、委員会との連携もスムーズに出きるし、申し分のない人格者である	-
4	栗原 豊	農業	65	男	S54.4～H28.3 鎌ヶ谷市消防本部 H24.4～H28.3 鎌ヶ谷市消防本部 署長 H28.4～R3.3 鎌ヶ谷市消防本部 再任用 H30.7～ 柏市農地利用最適化推進委員	①米、ネギ、ホウレン草 ②110a ③専業農家 ④43年	手賀	鈴木 弘幸 栗原 一美 鈴木 孝夫	会社員 (現区長) 会社員 (次期区長) 地方公務員 (元区長)	63 63 63	男 男 男						平成30年7月より農地利用最適化推進委員に委嘱され、農業従事者の高齢化や離農により、農地の荒廃を防止すべく地域での借り手貸し手とのパイプ役になっています。又現在手賀沼土地改良支部役員を兼ねて活動している。	-
5	友野 博之	農業	60	男	S60.4～H14.3 柏市消防団 分団長 S61.4～H15.12 財団法人柏市医療公社 S61.4～ 農業従事(H16以降専業農家) H30.7～ 柏市農地利用最適化推進委員	①米、イチゴ ②169.39a ③専業農家 ④36年	土					ちば東葛農業協同組合	代表理事組合長 勝田 実	農業協同組合法第7条に準じる	20,813人	農業協同組合法第12条に基づく者	認定農業者として水稲および施設野菜農家を営みながら、観光いちご農園を広く一般に開放し、地域の農業振興に寄与されています。また、経験も豊富であり、十分に職務を行うことが出来るものとして推薦いたします。	-
6	染谷 織恵	農業	45	女	H11.4～ かしわで生産者 H31.4～ (株)アグリプラス 役員	①小松菜 ②2.2ha ③専業農家 ④21年	田中					株式会社アグリプラス	代表取締役 増田 直晴	野菜の販売	70人	農業経営者	農業経営は、本人とパートを使い葉物野菜を農産物直売所に出荷又柏市内の小中学校の給食に提供し、地産地消に取り組み、地域への貢献を図っています。地元農家の嫁として地域の人々と農業従事者と交流を深め、日々農業について勉強し、消費者に安全、安心、新鮮な野菜を提供しています。農産物直売所(株)アグリプラスの役員でもあります。本人は温厚で、何事にも積極的に、前に進んで行動する人です。	-
7	砂川 晴彦	農業	56	男	H25.4～H27.4 JALいちかわ青壮年部 部長 H27.4～ JALいちかわ青色申告会 監査 H30.7～ 柏市農地利用最適化推進委員	①ホウレン草、枝豆 ②80a ③専業農家 ④35年	田中	鈴木 満 鈴木 孝 鈴木 房夫 梅澤 正夫 染谷 清	農業 (町会長) 農業 (町会役員) 農業 (町会役員)	68 67 67 65 69	男 男 男 男 男						専業農家であり、柏市農地利用最適化推進委員を1期務め、農業に対する姿勢はすばらしく、責任感、実行力をもった人である。性格も明るく、これからの大青田町会(田中地区)農業指導に最も必要な人物である。	-

8	林 敏夫	兼業農家	55	男	S59.4～ (有)蔦萩原 H1.4～ 農業従事 H10.4～H24.3 片山消防団 分団長	①米、ネギ、ホウ レン草 ②400a ③専業農家 ④35年	手賀	染谷 敏夫 深山 昇 染谷 茂幸	兼業農家 (片山区長) 農業 (前片山区長) 農業 (現農地利用最適 化推進委員)	63 64 62	男 男 男						農家の高齢化の進展とともに農業後継者のいない中、若くして農業に従事し、稲作及び野菜栽培に積極的に取り組み農地の有効利用を図っている。また、年々、専業農家が減少する状況にあって、農業の担い手として地域において認知され、今後のリーダーとして期待されている。	-
9	小川 克己	農業	55	男	H13.10～H16.3 千葉県青少年相談員 H17.4～H18.3 柏市立風早南部小学校 PTA副会長 H18.1～H19.12 柏市果樹組合 副組合長 H30.7～ 柏市農地利用最適化推進委員	①日本梨、米 ②180a ③専業農家 ④38年	風早	浜田 照将 金子 泰正 染谷 雅敏	農業 農業 農業	53 46 52	男 男 男						藤ヶ谷地区で日本梨、水稻を栽培する専業農家です。特に柏市果樹組合では38年間の梨栽培経験を生かし組合の技術向上と発展に務めています。藤ヶ谷地区は、柏市の中でも農業をする環境に恵まれているにも関わらず、農家の高齢化と後継者不足が否めません。このような状況を踏まえ、少しでも状況が改善できるよう農地利用最適化推進委員として努力します。	-
10	石井 一美	農業	63	男	S53.7～S62.6 沼南町役場 H29.5～ JAちば東葛 総代 H30.7～ 柏市農地利用最適化推進委員	①米、大根、人参 ②208a ③兼業農家 ④33年	手賀	勝矢 久 小川 雅広 石井 俊一	農業 (区長) 農業 (区長代理) 農業 (会計監査)	60 59 56	男 男 男						道の駅しょうなんの農産物直売所に20年間勤務し、現在、代表取締役として、地域農業の活性化に努めるかたわら、ちば東葛農協の総代として尽力している。	-
11	豊田 佐智子	農業	60	女	H56.4～S59.3 豊四季幼稚園教諭 S59.4～ 農業従事 H19.1～H23.4 JA千葉東葛 女性部 支部長、副部長	①カブ、トウモロ コシ ②180a ③専業農家 ④37年	柏					ちば東葛農業協 同組合	代表理事組合長 勝田 実	農業協同組合法第 7条に準じる	20,813人	農業協同組 合法第12条に基 づく者	農協の柏地区女性部の支部長の経験もあり、また一家3代で農業を営んでおり、地域農業の発展に寄与しております。経験も豊富であり、十分に職務を行うことができる者として推薦いたします。	-
12	浜島 静	農業	58	男	H2.4～ 農業従事	①米、マコモタ ケ、ブロッコリー ②160a ③専業農家 ④30年	柏					ちば東葛農業協 同組合	代表理事組合長 勝田 実	農業協同組合法第 7条に準じる	20,813人	農業協同組 合法第12条に基 づく者	専業農家として柏市の水田耕作放棄地を利用した新しい取り組みを行う等、知育農業の発展に寄与しております。経験も豊富であり、十分に職務を行うことができる者として推薦いたします。	-
13	大塚 信幸	農業	60	男	H7.10～H10.9 沼南町青少年相談員 H12.4～H14.3 沼南町立手賀東小学校 PTA副会長 H15.4～H16.3 沼南町消防団布瀬分団 分団長	①米、ネギ、ホウ レン草 ②520a ③専業農家 ④35年	手賀	山崎 直之 秋谷 昌治 山崎 明久	農業 (区長) 農業 (現推進委員) 農業 (現委員)	62 65 61	男 男 男						青少年相談員、PTA副会長、消防分団長を歴任し、人望も厚く、地域の為に貢献する方だと思い推薦します。	-

当該公表は、申込書に記載された事項について整理し公表するものであり、原則申込書のとおり掲載しています。

(応募)

(順不同)

No	応募者（応募をする者）								農業委員への応募
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況 ①主要作物 ②耕作面積 ③経営形態 ④営農年数	応募する区域	応募の理由	
1	木村 寿	農業	62	男	H1.4～H26.3 柏市消防団 H21.4～H26.3 柏市消防団 副団長 H15.4～H18.3 名戸ヶ谷町会 町会長 H29.4～ 柏市増尾ふる里協議会 副会長 H30.7～ 柏市農地利用最適化推進委員 R2.2～ 土園芸部 会長	①米, イチゴ, 生姜 ②178a ③専業農家 ④42年	土	今まで農地利用最適化推進員を3年間続けて来て、この経験を生かしてもう1期続けたいと思います。 現在土園芸部会の部長を拝任していて、年々生産者も高齢化し専業農家も減ってきているので農家の相談に乗ったり、農地の集積集約を考えたい。	-
2	星野 房敏	団体運営/ 農業	63	男	S57.4～H28.10 株式会社デザインフィル H27.12～H28.3 茨城県立農業大学校営農塾 H28.4～H29.7 有限会社YAGIファーマーズCLUB 専業農家自主研修 H28.4～ LLP星野ファーム(自己設立) R1.7～ 新規就農	①ねぎ, なす, ピーマン, さ とも, 白菜 ②50a ③兼業農家 ④3年	手賀	新卒で民間企業に就職、60歳で定年退職後、営農塾や専業農家での自主研修を経て平成29年8月LLP星野ファーム設立、令和1年7月農業委員会にて許可証が交付され、露地野菜で農業に専念する。近隣農家さんとの交流を深め3年目に入る。民間企業での37年間の勤務経験を活かし、目標設定、生産管理の進捗、数値管理等の手法を農業で実践している。近隣農家さんとの交流の中で、専業農家さんの高齢化が進み、管理はしているが、耕作していない農地が増えている現状を知る。就農3年目であるが、就農前の準備、専業農家での自主研修、新規就農の経験を活かし、新規就農希望者や経営規模を拡大する農家さんとの交流をさらに深め、農地利用最適化委員の仕事を通じて、柏市の農業発展に貢献したい。	-
3	大平 正則	無職	70	男	S49.4～H11.7 (株)日本長期信用銀行(現新生銀行) 本店次長ほか H11.8～H22.3 (株)整理回収機構 東京支店支店長ほか H22.4～H27.3 (株)りそな銀行上野支店 契約社員 H27.4～H29.3 日本年金機構上野年金事務所 パート H30.4～R2.3 千葉県東葛飾土木事務所 嘱託	①なし ②なし ③無職 ④なし	土	地方出身(福島県いわき市)にて、小学校高学年より実家が兼業農家であるため、農業の手伝いに携わる。遊学後、事務職として東京、大阪をはじめ主要都市に出張し、不動産に係る担保査定や金融、法律関係に係る業務に従事し、見分を括めてきた。在職中に宅地建物取引士、FP2級の資格を取得。40才台より柏市に定着し、街おこし、緑化推進、地産地消等土に親しむべく家庭菜園、農政課主催による農業ボランティア研修を受講し、余暇を利用し、援農に参加。現在は我孫子地区で週1・2回程度援農ボランティアに参加。地元の野菜、ネギ、カブ、トマト、小松菜等野菜栽培をサポートし、関心を深めた。又、柏市での水道事業運営審議会、環境審議会、第2清掃工場委員会のメンバーとして、地域活動に関与した。経済社会は、少子高齢化、後継者難、金融緩和、コロナ禍の下、第1次産業従事者は数%なので、食生活、健康維持、自給率維持の観点より、農地利用の効率化は、経済政策、行政面でも不可欠な課題。地元農業基盤下支え、都市計画政策の見直し等を通じ、土地の有効活用に関与したいと思い応募。	-
4	坂巻 儀治	農業	49	男	H21.4～H29.3 道の駅しょうなん農産物直売所 青年部部長 H22.4～H23.3 沼南農事研究会 会長 H22.4～H26.3 柏市消防団第4方面 副方面隊長 H26.4～H28.3 柏市消防団第4方面 方面隊長(副団長) H30.7～ 柏市農地利用最適化推進委員	①大根, ホウレン草, レタス, ブロッコリー, 枝豆 ②300a ③専業農家 ④28年	風早	3年間の推進員の経験、知識を活かして今後の柏市農業の維持に貢献できればと思っています。	-

5	横銭 和宏	自営業	53	男	<p>H4.4～H23.9 株式会社JTB(マネージャーとして企画立案)</p> <p>H20.2～H23.1 農林水産省農村振興局都市農村交流課(株式会社JTBから出向)</p> <p>H23.10～ 株式会社JAMM(農業マーケティングコンサルタントとして)</p> <p>H27.5 柏中央行政書士事務所開業</p>	<p>①なし ②なし ③自営業(行政書士) ④なし</p>	<p>株式会社JTBに在職中に、官民交流人事により農林水産省農村振興局都市農村交流課へ出向。出向中は、農地法を中心とした都市農業や六次産業化や土地改良などの企画立案に関わってきました。</p> <p>また、株式会社JTBに在職中は官民一体となるプロジェクトに携わってきました。</p> <p>退職後は、株式会社JAMMにて農業マーケティングコンサルタントとして、東日本大震災後の、三陸復興プロジェクトにプロジェクトマネージャーとして復興支援や埼玉県坂戸市にて国産小麦「ハナマンテン」を活用した地域振興プロジェクトに関わってきました。</p> <p>これまでの知見を、柏市における農地等利用の最適化の推進に活かしたく柏市農地利用最適化推進委員に応募しました。</p>	あり
---	-------	-----	----	---	---	---	--	----

当該公表は、申込書に記載された事項について整理し公表するものであり、原則申込書のとおり掲載しています。